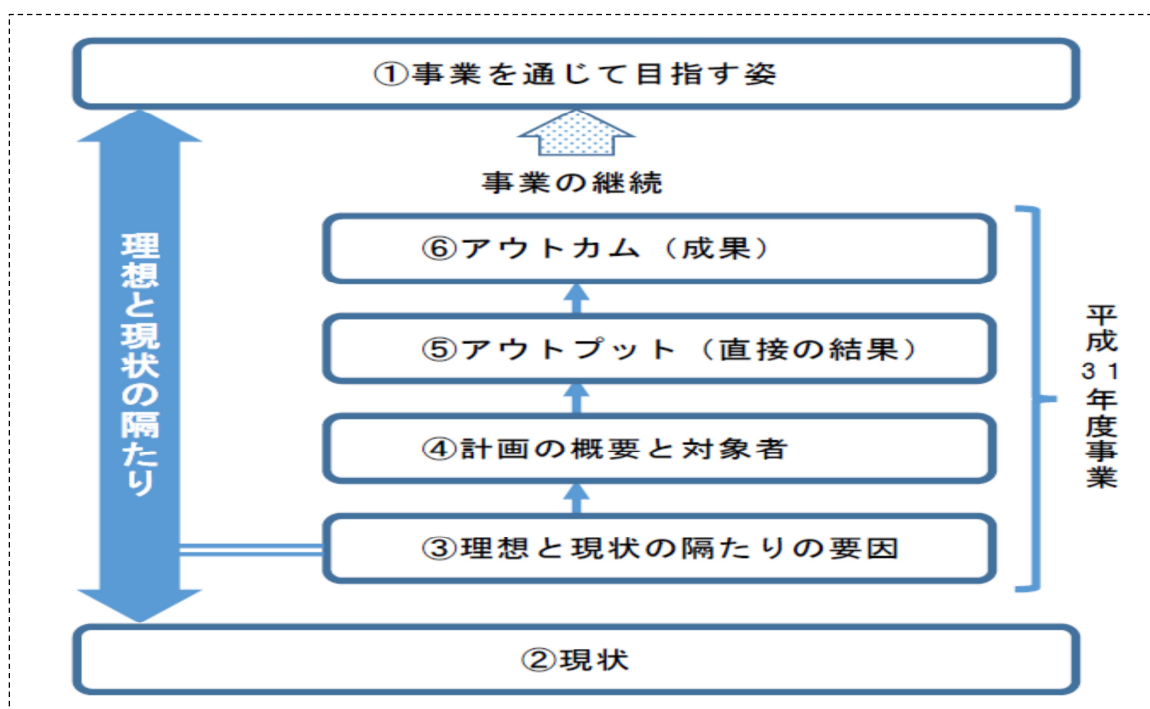


事業計画書

事業名	子どものためのプログラミング道場 CoderDojo Kurashiki
団体名	特定非営利活動法人吉備たくみ会

記入する項目の関係図

次の図は、この事業計画書の各項目の関係を示したものです。以下、この図を意識しながら、各項目に記入する内容を検討してください。



1 目指す姿

事業を通じて目指す姿や、事業を実施する目的はどのようなものですか。「地域や社会、人のどんな問題を解決し、どのような状態にしたいのか」を具体的に記入してください。

2020 年に学校教育の授業として採用されるプログラミングに関心のある子ども達が気軽に学べる場を提供する。参加費は無料とし、自ら学ぶ姿勢で取り組んでもらい、お互いに教え合うような道場(勉強会)を継続的に開催する。開催は被災した真備地域を中心に会場として行い、災害でコンピューターを失った児童たちにもコンピューターを貸し出して、参加者が年齢、障がいの有無など関係なく同じように自由に学べる場を目指す。

2 現状

上記 1 の目指す姿と比べて、現在はどのような状況にありますか。

真備地区での開催を模索したが受け入れてくれる会場が無かった
開催をお知らせするのに真備地区で広報したかったが難しかった
開催時に貸出するソフトのアカウントが足りなかった

3 目指す姿と現状の隔たりの要因

上記 1 と 2 の隔たりを生み出している主な原因はどのようなものと考えますか。

真備地区での開催に関しては被災直後で会場が借りられなかった
広報に関しても真備地区において情報を提供しようとしても限界があった
ソフトのアカウント購入については予算不足であった

4 計画の概要と対象者（平成 31 年度）

上記 3 で挙げた要因を取り除くため、どのような人を対象に、どのような活動を実施しますか。150 字以内で簡潔にまとめてください（計画の詳細は下記 7 に記入してください）。

真備での開催は協力していただける方々が見つかり、公的機関も復旧しつつあるので来年度からは会場が借りられそう。開催時の広報に関しても公的なお知らせが利用できる見込み。アカウント購入は今後寄付や補助金が受けられれば可能になり、増やせそうである。

アウトプット（直接の結果）とアウトカム（成果）について

アウトプットとは 事業の直接の結果であり，事業を通じて，どれだけの人に対し，どのようなサービスが提供されたかをいいます。

アウトカムとは 事業の成果であり，アウトプットが地域や社会，人にもたらす変化や効果をいいます。事業はこのアウトカムを生み出せるように計画します。

アウトプットとアウトカムの関係

事業を実施すると，まず， というアウトプットが生じ，次にその成果として， というアウトカムが生じる関係にあります。

事業実施 アウトプット アウトカム

アウトプットとアウトカムの例

事業名	活動	アウトプット	アウトカム
学習支援事業	学習会の開催	月 4 回，各回 20 名参加	参加者の学習意欲の向上
就労支援事業	冊子作成・配布	1 千冊作成，800 人に配布	就労に必要な知識の習得
保護者支援事業	居場所の運営	週 2 回，各回 15 名参加	育児の負担感の緩和
移動支援事業	高齢者の送迎	週 2 回，各回 5 名利用	移動手段の選択肢の増加

5 アウトプット（直接の結果）

平成 31 年度の事業を通じて，どれだけの人に対し，どのようなサービスを提供しますか。

対象は倉敷市周辺の小中高校生
 PC プログラミングに関心のある方々に勉強し合う場を提供する
 被災して PC を失った児童には PC とソフトのアカウントを貸出
 年齢、障がいの有無など関係無く平等でお互いの好奇心を刺激し合うような教育環境

アウトプットを測る指標と数値目標を記入してください。

指標	現状の数値	事業実施後の数値目標
月 1 回、参加者 10 名	月一回、6 名	月 1~2 回、参加者 10 名

事業実施後の数値目標は，どのような方法で測りますか。

開催について事前に HP で告知、参加希望はサイト上で申し込んでいただき、参加者数が分かるようにする

6 アウトカム（成果）

上記 5 のアウトプットが、平成 31 年度中に、地域や社会、人にもたらす変化や効果はどのようなものですか。

これからますます注目されていく PC プログラミングを無料で提供して気軽に学んでもらい、将来役立つようなスキルを身につけていただく。
年齢、住んでいる地域など関係無く、お互いを尊重して学び合う場を提供。

7 計画の詳細

(1) 具体的な内容

内容、対象者、実施期間、実施場所、ねらいなど、できるだけ明確に記入してください。

1. 定期開催のプログラミング道場

PC プログラミングに関心のある児童に向けての相互勉強会を月一回定期開催道場と呼ばれる勉強会では各自が自力で PC ゲーム等を作成
作成にはメンター達（サポーター）が支援
会の最後に各自が作った作品をプレゼンテーション（発表）して批評し合う
参加した児童の創造性、発信力を伸ばす支援が目的

2. プログラミング道場の出張講座

PC プログラミングを教えられる人材が少なく、地域間の差を埋める目的
要望があれば出張講座として小学校、公民館などで出張道場を行う

3. PC プログラミングなど ICT 最新技術などに興味ある児童達に向けてのイベント

ICT 教育として、AI、インターネット、ゲーム製作などに関するイベント
最新技術分野に従事している方達を講師に迎えての講演会
将来技術者を目指しそうな関心のある児童達の好奇心、向上心を伸ばす狙い

(2) スケジュール (準備 ~ 実施 ~ 報告)

3月	来期の道場開催準備
4月	道場開催 報告 来月の開催準備
5月	道場開催 報告 来月の開催準備
6月	道場開催 報告 来月の開催準備
7月	道場開催 報告 来月の開催準備
8月	夏休みイベント開催 報告 来月の開催準備
9月	道場開催 報告 来月の開催準備
10月	道場開催 報告 来月の開催準備
11月	道場開催 報告 来月の開催準備
12月	道場開催 報告 来月の開催準備
	以下 3月まで毎月開催

(3) 実施体制

上記(1)の計画を実施するにあたり、実際に取り組む団体会員を記入してください。また、人件費を支払う予定の団体会員には、人件費欄に「有」を記入してください。

氏名	事業に有効な資格や経験	人件費
内田和雄	プログラミング指導	
上岡祐太	プログラミング指導	
波多野太紀	プログラミング指導サポート	
梶田康生	プログラミング指導サポート	
10名を超える場合は、外 名としてください		外 () 名

8 受益者負担 事業の財源確保のため、可能な限り参加費や受講料などを徴収してください。

(1) 徴収する(見込み: _____)

(2) 徴収しない(理由: CoderDojo 憲章により参加費は無料と決まっている)

収支予算書

1 収入の部

科目	内訳	金額(円) ²	積算根拠
受益者負担		0	
会費からの繰入		0	
その他		10,000	企業、個人からの寄付金
市補助金		90,000	
収入合計		100,000	(支出合計と一致)

2 支出の部

科目	内訳	金額(円) ²	積算根拠
人件費(会員) ¹		0	
交通費(会員) ¹		6,000	1,200円×5人
人件費(アドバイザー等)		30,000	メンター交通費 500円×5人×12回
謝金(講師等)		5,000	夏休みイベント講演会謝礼
旅費交通費(講師等)		0	
消耗品費		15,000	
印刷製本費		8,000	チラシ印刷費 4,000円×年2回
通信運搬費		18,000	マイクロソフトPCソフト購入 3,000×6
保険料		0	
使用料・賃借料		18,000	会場費 1,000円×12+3,000円×2イベント
外注費・委託費		0	
対象経費計		100,000	
食糧費		0	
人件費		0	
その他		0	
対象外経費計		0	
支出合計		100,000	(収入合計と一致)

1: 会員に支払う人件費と交通費の合算額は、対象経費計の1割を上限とする。

2: 金額欄は切り上げて千円単位で記入してください。

組織運営体制

団体名	特定非営利活動法人吉備たくみ会
ふりがな	とくていひえいりかつどうほうじんきびたくみかい
法人格(をつけてください)	任意団体・NPO 法人・一般財団法人・一般社団法人・公益社団法人 公益財団法人・社会福祉法人・協同組合・その他()
CANPAN 登録の有無	有 ・ 無

CANPAN: 日本財団及び特定非営利法人 CANPAN センターが運営する, 市民・NPO・企業などの活動を支援する WEB サイト
以下の項目は, CANPAN に登録する情報と同等の内容です。登録済みの場合は, そちらを参照すると便利です。

1 組織体制

任意団体活動開始年月	2015 年 4 月 (西暦)	
法人格取得年月	2015 年 7 月 (西暦)	
事務所 所在地	岡山市北区平野 90-5 事業所: 倉敷市中央 1-12-16	
代表者	職・氏名	代表理事 内田和雄
	電話番号	086 - 421 - 7100 (連絡可能時間帯 10 時 ~ 17 時) 090-8456-1260 携帯
ウェブサイト URL	http://www.takumikai.org	
活動地域	倉敷市全域	
役員数・職員数計	4 名 (役員 4 名, 職員 1 名)	
設立年月	2015 年 7 月 (西暦)	
活動分野 (該当に をする) (複数回答可)	子ども・青少年・障がい者・高齢者・在日外国人・留学生・福祉・保健・医療・ 教育・学習支援・地域・まちづくり・文化・芸術の振興・スポーツの振興・ 環境・エコロジー・災害救援・地域安全・人権・平和・国際協力・国際交流・ 男女共同参画・IT の推進・科学技術の振興・経済活動の活性化・起業支援・ 就労支援・労働問題・消費者保護・市民活動団体の支援・観光・農山漁村・中山間・ 助成活動・食・産業、漁業、林業・行政監視・情報公開・行政への改策提言・ 学術研究・その他 ()	
活動目的 (規約等に定めるもの)	(1) 特定非営利活動に係る事業 生活支援と自立支援事業 高齢者と障害者を含む、地域で援助を必要とされる住人に対する 生活支援事業 (2) その他の事業 手工業を中心として製作する製品の生産と販売 自主生産を中心に販売する店舗の運営	

様式第 4 号

設立以来の主な活動実績	障がい者就労支援事業所 小規模作業所たくみクラフトの運営 障がい者、引きこもり、ニート、不登校児など支援を必要とする若者向けイベントの実施 PC コンピュータープログラミング道場の運営
現在特に力を入れていること	障がい児、不登校児など若年層への支援

2 団体概要と財政状況

団体の活動・業務 (事業活動の概要)	障がい者就労支援事業所 小規模作業所たくみクラフトの運営 何らかの支援を受けている若者達の創作活動支援 PC コンピュータープログラミング道場の運営
今後の活動の方向性	若年層への創作活動支援 (PC プログラミングを含む)
最新決算総額 (該当に をする)	100 万円未満・ <u>100 ~ 500 万円未満</u> ・500 ~ 1,000 万円未満・1,000 ~ 5,000 万円未満・5,000 ~ 1 億円未満・1 ~ 5 億円未満・5 億円以上
定期刊行物	

3 活動概要と協働実績

助成金・補助金等の支援を受けた実績	倉敷市障がい福祉課より障がい者作業所訓練事業費補助金
他 NPO・市民活動団体との協働実績	NPO 法人 KUKKA、総社市社会福祉協議会、NPO 法人あかね(岡山市)
企業・団体との協働実績	
行政との協働実績(委託事業など)	倉敷市移住定住推進課よりプロポーザルでデニム名刺入れ製作事業受託